講座名 越谷病院呼吸器内科

		越谷病院呼吸器内科								
番号	見出し	著者名	論文名	雑誌名	巻	号	開始頁	終了頁	出版年	備考
1	【原著論文】	Suzuki S, Sagara H, Senoo T	Developmental factors of fibrous opacification in the atopic cataract lens capsule	Ophthalmic Research	45	4	216	220	2010	
2	【原著論文】	Kohyama K, Abe S, Kodaira K, Yukawa T, Hozawa S, Morioka J, Inamura H, Ota M, Sagara H, Schwartz L, Kurosawa M	Arg16Gly b2-Adrenergic receptor gene polymorphism in Japanese patients with aspirin-exacerbated respiratory disease	Int Archives Allergy Immunology	156	4	405	411	2011	
3	【原著論文】	Kohyama K, Abe S, Kodaira K, Yukawa T, Hozawa S, Morikoka J, Inamura H, Ota M, Sagara H, Kurosawa M	Polymorphisms of the CYP2C19 gene in Japanese patients with aspirin- exacerbated respiratory disease	Journal of Allergy and Clinical Imunology	128	5	1117	1120	2011	
4	【原著論文】	Kohyama K, Abe S, Kodaira K, Yukawa T, Hozawa S, Sagara H, Kurosawa M	IL-13 and IL-17A gene polymorphisms in Japanese patients with aspirin- exacerbated respiratory disease	Annals of Allergy, Asthma, and Immunology	107	6	510	516	2011	

番号	見出し	著者名	論文名	雑誌名	巻	号	開始頁	終了頁	出版年	備考
1	【症例報告】	深井隆太,相良博典	末梢気管支を責任気管支とする有瘻性膿胸に対し endobronchial Watanabe spigotを用いた気管支充填術 が奏功した1例	気管支学	33	6	486	490	2011	

番号	見出し	著者名	論文名	雑誌名	巻	号	開始頁	終了頁	出版年	備考
1	【総説等】	相良博典	疾患;花粉症-内科の立場から	診断と治療	99	2	231	235	2011	
2	【総説等】	相良博典	治療;ロイコトリエン受容体 拮抗薬を中心に	診断と治療	99	2	321	326	2011	

3	【総説等】	相良博典	ご存じですか?ぜん息と鼻炎 の関係	すこやかライフ	37		2	9	2011	
4	【総説等】	相良博典	内科領域における各DPI製剤の 特色と使用法	アレルギー・免疫	18	5	36	42	2011	
5	【総説等】	相良博典	喘息、遷延性咳嗽-麦門冬湯	診断と治療	99	5	783	788	2011	
6	【総説等】	若山知薫,相良博典	咳のすべて 内科の立場から 気管支炎・肺炎	エントーニ	126		50	56	2011	
7	【総説等】	相良博典	気道リモデリングの分子メカ ニズム	Respiratory Trends	1	1	12	15	2011	

番号	見出し	著者名	論文名	雑誌名	巻	号	開始頁	終了頁	出版年	備考
1	【学位論文】	高山賢哉	Arg16Gly 62-adrenergic receptor gene polymorphism in Japanese patients with aspirin-exacerbated respiratory disease	International Archives of Allergy and Immunology	156	4	405	411	2011	

番号	見出し	執筆者名	執筆タイトル (分担執筆の場 合)	開始頁(分担執筆の場合)	終了頁 (分担執 筆の場 合)	書名	著者・ 編集 者・監 修者名	出版者名	出版地	出版年	備考
1	【学術書】	相良博典	ステロイド依存性喘息とステロイド抵抗性喘息の問題点を みる	14	18	抗療の支治新ステ 体時気喘療たトジ	大田健 編集	先端医学 社	東京	2011	
2	【学術書】	相良博典	気管支喘息・COPD治療薬	149	162	ドサイ	藤村昭夫編集	診断と治 療社	東京	2011	

番号	見出し	著者名	論文名	資料名	代表研究 者	開始頁	終了頁	出版年	備考
1	【研究報告等】	相良博典	慢性呼吸不全に対するグレリンの臨床応用研究	厚生労働科学研究費補助金 医療技術実用化総合研究事 業 慢性呼吸不全に対するグ レリンの臨床応用研究	中里雅光	31	33	2011	
2	【研究報告等】	澤立之, 赤坂圭一, 一和多俊	者における全肺洗浄・GM-CSF	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 肺 胞蛋白症の難治化要因の解 明と診断、治療、管理の標 準化と指針の確立	井上義一			2011	

番号	見出し	発表者名	論題	学会名	開催都市	年	月	Ħ	備考
1		Satoh H, Ochiai A, Ikegami G, Fueki N, Sagara H	Effects of switching treatment in patients who have asthma with persistent airway inflammation	American Thoracic Society International Conference 2011	Denver	2011	5	15	
2	【学会・研修会発表】	Wakayama T, Tanaka M, Wada M, Ochiai A, Satho H, Souma R, Akasaka K, Ikegami G, Kohyama K, Fueki N, Sagara H	linhihitor in nationts with	American Thoracic Society International Conference 2011	Denver	2011	5	16	

3	【学会・研修会発表】	Wada M, Akasaka K, Tanaka M, Wakayama T, Ochiai A, Kikuchi K, Ikegami G, Kohyama K, Fueki N, Sagara H	A Patient with Allergic Bronchopulmonary Aspergillosis in whom the Carcinoembryonic Antigen Level was a Useful Marker of Disease Activity, Fluctuating in Parallel to the Serum Immunoglobulin E Concentration	American Thoracic Society International Conference 2011	Denver	2011	5	17	
4	【学会・研修会発表】	Souma R, Watanabe H, Wakayama T, Ochiai A, Sagara H	Comprehensive evaluation of coughing, transforming growth factor-•, interleukin-13, interleukin-8, and airway reversibility can facilitate the differential diagnosis of asthma	30th Congress of the European Academy of Allergy and Clinical Immunology	Istanbul	2011	6	14	
5	【学会・研修会発表】	Fueki N, Kohyama K, Seki R, Ochiai A, Satoh H, Kikuchi K, Souma R, Ikegami G, Akasak K, Okada T, Sagara H	Combination therapy with corticosteroid and long acting beta 2 agonist may prevent airway remodeling	30th Congress of the European Academy of Allergy and Clinical Immunology	Istanbul	2011	6	12	
6	【学会・研修会発表】	Okada T, Fueki N, Fueki M, Makino S, Sagara H	Fluticasone propionate decreases MUC5AC expression on airway epithelial cells induced by rhinovirus infection in the airway. European Respiratory Society Annual Congress 2011	European Respiratory Society Annual Congress 2011	Amsterda m	2011	9	27	
7	【学会・研修会発表】	Kohyama K, Fueki N, Seki R, Kohyama A, Okada T, Sagara H	Cultured normal human bronchial cells may produce collagen type I stimulationwith TGF-β	European Respiratory Society Annual Congress 2011	Amsterda m	2011	9	27	

8	【学会、玩妆会戏事】	Mizuguchi M, Okada T, Seki R, Ohmori K, Fukuda K, Akasaka K, Kohyama K, Fueki N, Sagara H	Anti-immunoglobulin E antibodies may improve remodeling in a mouse model of asthma	European Respiratory Society Annual Congress 2011	Amsterda m	2011	9	25	
9		Kikuchi K, Satoh H, Tokita S, Ochiai A, Fueki N, Sagara H	Inhibition of allergic rhinitis inflammation leads to inhibition of asthmatic airway inflammation	16th Congress of the Asian Pacific Society of Respirology	Shanghai	2011	11	4	
10	【学会・研修会発表】	笛木直人	気道リモデリングとサイトカ イン	第8回Dokkyo Brain Storming Forum	越谷	2011	1	12	
11	【学会・研修会発表】	相良博典	Better Asthma control 最適 な喘息治療を目指して	Asthma Primary Care Symposium 2011	東京	2011	1	23	
12	【学会・研修会発表】	相良博典	喘息の残された課題	重症気管支喘息講演会	高槻	2011	1	19	

13	【学会・研修会発表】	相良博典	分子標的薬剤において間質性 肺疾患の診断と治療のポイン ト	第30回ゼルコバの会学術講 演会	越谷	2011	1	20	
14	【学会・研修会発表】	相良博典	上気道と下気道のクロストー ク	第19回長野県気管支喘息研究会	諏訪	2011	2	12	
15	【学会・研修会発表】	菊池清和	上気道炎症抑制が下気道に及 ぼす影響	埼玉東部地区呼吸器疾患講 演会	越谷	2011	2	10	
16	【学会・研修会発表】	相馬亮介	慢性・遅延性の咳嗽の診断と 治療のアプローチ	埼玉アレルギー性鼻炎 フォーラム2011	さいたま	2011	2	17	
17	【学会・研修会発表】	相良博典	喘息/COPDの適切な診断とその 治療対策	越谷Asthma/COPDカンファレンス	越谷	2011	2	22	

18	【学会・研修会発表】	相良博典	慢性咳嗽の診断と治療	第21回日本気管食道科学会 認定気管食道科専門医大会 「ランチョンセミナー」	大阪	2011	2	27	
19	【学会・研修会発表】	相良博典	喘息治療における吸入指導の	地域医療保険委員会・勉強 会	越谷	2011	3	8	
20	【学会・研修会発表】	相良博典	症状から判断する呼吸器疾患の 診断と治療特に喘息/COPD に関して-	第2回久喜呼吸器カンファレ ンス	久喜	2011	4	19	
21	【学会・研修会発表】	相良博典	気管支喘息の最新治療	第28回日本医学会総会 「シンポジウムNo. 9-S-6 ア レルギー疾患の最新治療」	東京	2011	4		震災のためweb及 び電子媒体でえ の発表
22	【学会・研修会発表】	高山賢哉,相良博典,黒沢元 博	難治性喘息病態に関わるアス ピリン喘息の重要性-遺伝子解 析を中心に-	第51回日本呼吸器学会学術 講演会「シンポジウムI難 治性喘息の病態」	東京	2011	4	22	

23	【学会・研修会発表】	相良博典	抗IgE抗体のリモデリング改善 に対する期待	第51回日本呼吸器学会学術 講演会 「イブニングシン ポジウム12 重症喘息に対す る抗IgE抗体の治療展望」	東京	2011	4	23	
24	【学会・研修会発表】	落合亜貴子,赤坂圭一,相良 博典	当院で経験した肺・縦隔に生 じた悪性黒色腫の2例	第51回日本呼吸器学会学術 講演会	東京	2011	4	23	
25	【学会・研修会発表】	相馬亮介,若山知薫,相良博典	腎癌の気管支内転移に形成されたアスペルギルス症に対しAmphotericin(AMPH)-B吸入療法が有効だった1例	第51回日本呼吸器学会学術 講演会	東京	2011	4	24	
26	【学会・研修会発表】	太田真弓,森岡潤一郎,稲村 弘明,古平和美,阿部修三, 相良博典,黒沢元博	アセトアミノフェン内服中止 により、症状が明らかに改善 した食物依存性運動誘発性ア ナフィラキシーの1例	第23回日本アレルギー学会 春季臨床大会	幕張	2011	5	14	
27	【学会・研修会発表】	相良博典	ICS/LABA配合剤の位置づけと その臨床効果	第23回日本アレルギー学会 春季臨床大会 「教育セミ ナー2 気管支喘息における 新たな治療戦略」	東京	2011	5	14	

28	【学会・研修会発表】	相良博典	喘息病態解明の新たな知見と 治療の実際-COPDの治療戦略も 含めて-	第246回福山胸部疾患研究会講演会	福山	2011	5	20	
29	【学会・研修会発表】	加藤大悟,遠藤康裕,清水秦 生,富岡眞一,笛木直人,笛 木真,中澤理惠,坂本雅昭	突発性間質性肺炎患者に対する30秒椅子立ち上がりテストの有用性の検討	第46回日本理学療法学会学 術大会	宮崎	2011	5	27	
30	【学会・研修会発表】	赤坂圭一	上葉優位型肺線維症・上葉限 局型肺線維症(網谷病)と同 一の肺病変を有する疾患につ いて-2例の確定診断例の呈示 を含む-	第277回埼玉胸部疾患懇話会	さいたま	2011	6	10	
31	【学会・研修会発表】	相良博典	喘息治療のベストコントロー ルを目指して	富士吉田医師会講演会	富士吉田	2011	6	21	
32	【学会・研修会発表】	池上岳	当院における喘息患者の喫煙 状況	第1回Chronic Respiratory Disease Forum	越谷	2011	6	22	

33	【学会・研修会発表】	相良博典	COPDの増悪管理-予防と治療-、エビデンスに基づいた下気道 感染症に対する経口抗菌薬に よる治療-レスピラトリーキノ ロンを中心に-	第59回日本化学療法学会「イブニングセミナー3」	札幌	2011	6	24	
34	【学会・研修会発表】	相良博典	喘息の発症・重症化予防 にお ける諸問題	第21回国際喘息学会日本・ 北アジア部会「シンポジウム2 喘息の発症予防と重症 化予防(環境とその対策と薬 剤による)」	岐阜	2011	7	2	
35	【学会・研修会発表】	相良博典	喘息の診断と治療-過去・現 在・未来-	第46回秋田呼吸器疾患 フォーラム	秋田	2011	7	7	
36	【学会・研修会発表】	相良博典	高齢化社会に向けての喘息治 療マネジメント	山形吸入療法研究会	山形	2011	7	8	
37	【学会・研修会発表】	相良博典	喘息治療のトータルコント ロールを目指して	東葛南部喘息・COPD懇話会	浦安	2011	7	11	

38	【学会・研修会発表】	相良博典	難渋するCOPDの診断とその治療戦略の実際	第1回八幡喘息COPD研究会	北九州	2011	7	26	
39	【学会・研修会発表】	相良博典	真の喘息治療-薬剤選択の手引 き-	吉川松伏医師会学術講演会	吉川	2011	8	31	
40	【学会・研修会発表】	相良博典	喘息治療の過去・現在・未来	第11回奈良県喘息フォーラ ム	奈良	2011	9	3	
41	【学会・研修会発表】	深井隆太,龍興一,大喜多陽 平,斉藤政仁,六角丘,入江 嘉仁,今関隆雄,相良博典	局所麻酔下胸腔鏡が経過観察 に有用であったアスペルギル ス膿胸の1例	第138回日本呼吸器内視鏡学 会関東支部会	東京	2011	9	17	
42	【学会・研修会発表】	相良博典	喘息の診断と治療 過去・現 在・未来	平成23年度獨協医大埼玉臨 床研究会	さいたま	2011	10	22	

43	【学会・研修会発表】	相良博典	喘息病態の変遷とこれからの 展望	第21回北海道喘息研究会	札幌	2011	10	29	
44	【学会・研修会発表】	赤坂圭一、渡邉浩祥、菊池清 和、相馬亮介、池上 岳、高山 賢哉、笛木直人、深井隆太、 上田善彦、相良博典	腫瘍摘出により低血糖発作の 消失を認めたsolitary fibrous tumorの二切除例	第52回日本肺癌学会総会	大阪	2011	11	3	
45	【学会・研修会発表】	渡邉浩祥、赤坂圭一、西林文 子、水口真理、時田心悟、佐 藤英幸、笛木直人、深井隆 太、野崎美和子、相良博典	急速増大する腫瘤に対し術後 病理にてmalignant solitary fibrous tumorと診断した1例	第52回日本肺癌学会総会	大阪	2011	11	3	
46	【学会・研修会発表】	時田心悟,赤坂圭一,深井隆 太,若山知薫,落合亜貴子, 高山賢哉,笛木直人,芳賀孝 之,河端美則,相良博典	術後病理所見にてClear cell adenocarcinoma (淡明細胞腺 癌)と診断した原発性肺癌の1 例	第52回日本肺癌学会総会	大阪	2011	11	4	
47	【学会・研修会発表】	相良博典	高齢者の喘息およびCOPD治療 戦略	蕨戸田医師会学術講演会	戸田	2011	11	9	

48	【学会・研修会発表】	阿部修三、古平和美、橋本昌之、太田真弓、森岡潤一郎、 稲村弘明、五十嵐康、湯川龍雄、保澤総一郎、寺田満和、 保澤真紀、高山賢哉、相良博典、黒沢元博	アスピリン喘息における CYP2C19遺伝子多型解析-その1	第61回日本アレルギー学会 秋季学術大会	東京	2011	11	10~12	
49	【学会・研修会発表】	高山賢哉、阿部修三、古平和 美、橋本昌之、太田真弓、森 岡潤一郎、稲村弘明、五十嵐 康、湯川龍雄、保澤総一郎、 寺田満和、保澤真紀、相良博 典、黒沢元博	アスピリン喘息における CYP2C19遺伝子多型解析-その2	第61回日本アレルギー学会 秋季学術大会	東京	2011	11	10~12	
50	【学会・研修会発表】	橋本昌之、阿部修三、古平和 美、太田真弓、森岡潤一郎、 稲村弘明、五十嵐康、湯川龍 雄、保澤総一郎、寺田満和、 保澤真紀、高山賢哉、相良博 典、黒沢元博	アスピリン喘息におけるIL13- 1111とIL13 Exon4遺伝子多型 解析	第61回日本アレルギー学会 秋季学術大会	東京	2011	11	10~12	
51	【学会・研修会発表】	柏倉淳一、岡山吉道、梶原直 樹、坂本朋美、松本健治、相 良博典、大森一光、斉藤博 久、羅 智靖	ヒトPAF及び神経ペプチドを介 するヒトマスト細胞活性化作 用機序の解析	第61回日本アレルギー学会 秋季学術大会「シンポジウ ム23 アナフィラキシー ショック」	東京	2011	11	12	
52	【学会・研修会発表】	落合亜貴子	MTXの増量により急激な間質性 肺炎を来したRA患者の一例	第4回関節リウマチ治療連携 懇話会	越谷	2011	11	16	

53	【学会・研修会発表】	相良博典	気管支喘息	第62回日本皮膚科学会中部 支部学術大会 「シンポジ ウム2 アレルギー診療最先 端」	四日市	2011	11	20	
54	【学会・研修会発表】	相良博典		第7回Clinical Repiratory Conference	大阪	2011	11	24	
55	【学会・研修会発表】	菊池清和	COPDの管理と治療	在宅医療セミナー	越谷	2011	11	26	

番	男 見出し	受賞者名	演題	学会名	賞の名称	受賞年	受賞月	受賞日	備考
	1【学術賞】		日本人のアスピリン喘息におけるトロンボキサンA2受容体とCRTH2の遺伝子多型についての検討		関湊賞	2011	12		

番号	見出し	発表者名	演題	講座名	開催都市	開催年	開催月	開催日	備考
1	【公開講座】	相良博典		第23回関東甲信地区生理検 査研究班研修会	さいたま	2011	10	2	ı